

平成 30 年 12 月 20 日

関係各位 様

第 5 回一般社団法人ピロールジャパン全国大会

実行委員長 栃木ピロール会会長 渡邊欽藏

一般社団法人ピロールジャパン

代表理事 黒田興作

## 第 5 回（平成 31 年） ピロールジャパン全国大会・講演会のご案内

一般社団法人ピロールジャパン（PJA）は、ピロール農法の確立を目指しながら「人々の食生活の健全化・自然愛護・環境改善」を提唱。安心・安全・地球環境にやさしい藍藻農法によってミネラルやビタミンをより多く含んだ機能性に富んだ食の推進の役割を担って事業を展開しておりますが、このほど、第 5 回全国大会及び講演会を下記の通り開催いたします。

今大会では、ピロール生産者及び流通販売関係者による実践報告等をパネル形式で行い会場との意見交換の場を企画しました。

また、大会初日の特別講演には、宇都宮大学名誉教授前田忠信氏による「国立大学初の水稲新品種『ゆうだい 21』の誕生秘話」と題した講演。

2 日目の午前中は、遺伝子組み換え食品・食糧安全問題の専門家安田節子女史（食政策センター「ビジョン 21」代表）による「種子法廃止、TPP、食品添加物三昧の現状とこれから」と題する講演、及び PJA 名誉会長紺野大介氏（ETT 理事長、清華大学招聘教授・北京大学客員教授）による「大連外語大学講演と日本人の倫理観／美意識に対する学生の反応」と題する 2 つの講演会等を開催します。

なお、大会への参加お申し込みについては別添申込書に必要事項ご記入の上、平成 31 年 1 月 21 日（月）までに郵送又は Fax にて下記宛お申し込みください。

**【開催日時】** 平成 31 年 2 月 22 日（金）14：00～2 月 23 日（土）12：30

**【開催場所】** リゾートホテル ラフォーレ那須

住所：〒325-0301 栃木県那須郡那須町湯本 206-959

電話：0287-76-1811

HP：<https://www.laforet.co.jp/nasu/>

※今大会は、同施設内での宿泊研修となります。

### 【宿泊参加費用】

1 名、21,000 円～24,000 円（大会参加費・宿泊費・懇親会費含む）

※ 1 人 1 部屋／2 人 1 部屋／3～4 人 1 部屋によって料金が異なります。

なお、懇親会のみ参加者は、懇親会費 9,000 円となります。

日帰りで研修会・講演会のみ参加される方は参加費 5,000 円（資料代含む）となります。

## 【大会プログラム日程】

### 第1日目〔2月22日(金)〕

◆PJA 総会：12：50～14：15（PJA 会員のみ）

◆実践報告(パネル形式)・講演会：14：30～17：30

実践・報告：14：30～16：05

米生産者、野菜生産、果物生産者、食品販売者(米穀店、スーパー等)による実践・実情報告

特別講演 ①：16：15～17：30

講師：宇都宮大学名誉教授、農学博士 前田忠信氏

演題：「国立大学初の水稻新品種『ゆうだい21』の誕生秘話」

◆懇親会：18：00～20：00

### 第2日目〔2月23日(土)〕

◆講演会：9：00～12：00

特別講演 ②：9：00～11：00

講師：食政策センター「ビジョン21」代表 安田節子女史

演題：「種子法廃止、TPP、食品添加物三昧の現状とこれから」

特別講演 ③：11：10～12：10

講師：当法人名誉会長、ETT 理事長、中国清華大学招聘教授、北京大学客員教授  
紺野大介氏

演題：「大連外語大学講演と日本人の倫理観／美意識に対する学生の反応」  
～橋本左内、吉田松陰、西郷隆盛の生き様と中国の若者達～

◆閉 会：12：30

#### 【大会に関する問合せ先・申し込み先】

一般社団法人ピロールジャパン 事務局

〒238-0011 神奈川県横須賀市米が浜通 2-3

電話：046-824-7373 FAX：046-821-5431

Mail：[center@pyrrol-j.or.jp](mailto:center@pyrrol-j.or.jp)

## 特別講演者プロフィール

### 特別講演①：「国立大学初の水稻新品種『ゆうだい 21』の誕生秘話」

前田 忠信（まえだ ただのぶ）



宇都宮大学名誉教授

1967年3月、宇都宮大学農学部卒業後、農林省入省。東北農業試験場農業技術部研究員。その後1971年宇都宮大学農学部助手を経て、1977年同大農学部助教授となり、1990年附属農場の試験田で稲穂の大きい特異な株を発見。新種誕生に尽力しつつ、2002年3月博士（農学）号取得。同年4月宇都宮大学農学部教授となる。

研究論文等は、博士論文『黒ぼく土水田における低投入持続型栽培水稻の収量性』の他、有機栽培・省力化・環境負荷・育種などのあらゆる角度から作物を生産する技術を研究課題として多くの研究論文を発表している。2008年3月退官。

### 特別講演②：「種子法廃止、TPP、食品添加物三昧の現状とこれから」

安田 節子（やすだせつこ）



食政策センター「ビジョン21」代表、NPO法人「日本有機農業研究会」理事、一般社団法人アクト・ビヨンド・トラスト理事、日本の種子（たね）を守る会常任幹事（2013年3月まで埼玉大学非常勤講師）

1990年から2000年まで日本消費者連盟で、反原発運動、食の安全と食糧農業問題を担当しながら、1996年から2000年まで市

民団体「遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン」事務局長を務め、表示や規制を求める全国運動を展開する。その後2000年11月に「食政策センター・ビジョン21」設立。情報誌「いのちの講座」を発行し、食の安全やTPP、種子法廃止等食に関する様々な社会問題に取り組み、講演・執筆活動を実施、著書多数。

### 特別講演③：「大連外語大学講演と日本人の倫理観／美意識に対する学生の反応」

～橋本左内、吉田松陰、西郷隆盛の生き様と中国の若者達～

紺野 大介（こんのだいすけ）



PJA 名誉会長。ETT；創業支援推進機構 理事長、中国・清華大学招聘教授、北京大学客座教授、工学博士。

1945年2月生まれ。東京大学大学院工学系研究科修了。旧ソ連モスクワ大学数理統計研究所留学。元セイコー電子工業(株)取締役CTO。

政府創設の国策会社・産業革新機構 初代取締役・産業革新委員。

(社)次世代エネルギー研究開発機構CEO。米国 Silicon Valley の

人工知能 Venture ; Dimaag-AI の Board Member など兼任。著書に『民度革命のすすめ』（東邦出版）、『中国の頭脳 清華大学と北京大学』（朝日新聞社）、橋本左内著『啓発録』、吉田松陰著『留魂録』、佐久間象山著『省魯録』の幕末三部作英訳書（錦正社）など。